

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月9日

上場会社名 株式会社サン・ライフホールディング 上場取引所 東
 コード番号 7040 URL https:sunlife-hd.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 比企 武
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務支援本部長 (氏名) 佐野 秀一 (TEL) 0463-22-1233
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	7,494	△14.6	△188	—	△102	—	△270	—
2020年3月期第3四半期	8,780	△4.0	303	△44.3	374	△39.1	152	△60.8

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △257百万円(—%) 2020年3月期第3四半期 152百万円(△57.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△44.21	—
2020年3月期第3四半期	23.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	34,618	4,304	12.4
2020年3月期	35,252	4,758	13.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 4,303百万円 2020年3月期 4,757百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	16.00	—	16.00	32.00
2021年3月期	—	16.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,300	△13.0	210	△45.0	260	△43.8	20	—	3.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 1社 (社名) 株式会社サン・ライフサービス

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年3月期3Q	6,820,000株	2020年3月期	6,820,000株
2021年3月期3Q	696,844株	2020年3月期	696,844株
2021年3月期3Q	6,123,156株	2020年3月期3Q	6,437,338株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の連結経営成績は、新型コロナウイルス感染症の蔓延による経済活動の自粛、停滞の影響を大きく受けております。売上高は前年同四半期比14.6%減の7,494百万円となりました。主要事業の営業自粛、ご施行の延期・中止・小規模化が進み、営業損失は188百万円（前年同四半期は303百万円の営業利益）、経常損失は102百万円（前年同四半期は374百万円の経常利益）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は、270百万円（前年同四半期は152百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

各セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

①ホテル事業（ホテル・ブライダル事業）

ホテル事業では、2020年5月25日に緊急事態宣言が解除されたものの、予定しておりましたご婚礼、ご宴会、ご宿泊、レストラン、イベントの多くが中止もしくは延期となりました。その後、2020年7月より安全対策を図りながらご婚礼やご宴会の施行は回復傾向となっておりますが、年末にかけて再び感染者数が増加し、売上高は前年同四半期比72.9%減の345百万円、営業損失は317百万円（前年同四半期は207百万円の営業損失）となりました。

②式典事業（葬祭・法要事業）

式典事業では、ご葬儀1件あたりの売上高は外出自粛によるご葬儀の小規模化の影響により減少しました。2020年7月より安全対策を図りながら、施設のイベント（見学会、相談会）を実施し始めております。ご葬儀のご用命をいただけるよう、施設のイベントのほかWEB広告やオンライン相談などを強化してまいりました。2020年4月には家族葬対応施設「ファミリーホール聖蹟桜ヶ丘」（東京都多摩市）、2020年5月には家族葬対応施設「ファミリーホール藤沢大庭」（神奈川県藤沢市）、2020年12月には家族葬対応施設「西湘ホール」（神奈川県真鶴町：既存施設の隣地に新規建設）を開設し、ご葬儀件数は増加しましたが、売上高は前年同四半期比10.8%減の5,455百万円、のれん償却費の計上等により、営業利益は前年同四半期比24.1%減の951百万円となりました。

③介護事業（介護事業・有料老人ホーム事業）

介護事業では、介護サービスご利用者の増加とサービス品質向上に努めました。2019年10月よりデイサービス、ショートステイを中心とする「エミーズ鴨宮」、「エミーズ東間門」、「エミーズ原」がグループに加わったことにより、売上高は前年同四半期比22.8%増の1,410百万円となったものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、外出自粛によるサービス利用の減少や新規入居制限などもあり、営業損失は35百万円（前年同四半期は2百万円の営業利益）となりました。

④その他事業（少額短期保険他）

その他の事業では、少額短期保険収入やハウスクリーニング事業の増加等もあり、売上高は前年同四半期比19.8%増の282百万円となりましたが、ハウスクリーニング事業における営業費用の増加等により、営業利益は前年同四半期比70.4%減の16百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ633百万円減少し、34,618百万円となりました。これは、現金及び預金の減少等による流動資産の減少843百万円、土地及び建物等の取得による有形固定資産の増加351百万円、のれんの減少等による無形固定資産の減少136百万円があったことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ180百万円減少し、30,313百万円となりました。これは、未払法人税等及び引当金の減少等による流動負債の減少219百万円があったことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ453百万円減少し、4,304百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失270百万円の計上と配当金の支払195百万円の結果、利益剰余金が466百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、実績及び最近の業績動向等を踏まえ、2020年11月9日の「2021年3月期通期業績予想に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,338,416	8,372,340
売掛金	542,419	559,233
有価証券	208	199
商品	41,049	36,590
原材料及び貯蔵品	56,814	66,275
預け金	543,526	550,351
その他	309,577	402,188
貸倒引当金	△1,553	△283
流動資産合計	10,830,458	9,986,896
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,475,131	6,621,061
土地	8,039,548	8,194,384
その他(純額)	630,460	681,634
有形固定資産合計	15,145,139	15,497,080
無形固定資産		
のれん	1,606,015	1,476,972
その他	242,954	235,004
無形固定資産合計	1,848,970	1,711,977
投資その他の資産		
投資有価証券	2,580,602	2,600,219
供託金	1,110,465	1,123,465
その他	3,769,442	3,731,770
貸倒引当金	△32,941	△33,055
投資その他の資産合計	7,427,568	7,422,399
固定資産合計	24,421,678	24,631,456
資産合計	35,252,137	34,618,353
負債の部		
流動負債		
買掛金	494,308	452,574
未払金	350,644	320,196
未払法人税等	216,494	34,139
引当金	192,830	82,237
その他	611,988	757,214
流動負債合計	1,866,265	1,646,362
固定負債		
前払式特定取引前受金	26,848,215	26,883,990
引当金	54,790	48,953
退職給付に係る負債	148,348	153,068
その他	1,576,373	1,581,562
固定負債合計	28,627,727	28,667,574
負債合計	30,493,993	30,313,937

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	761,914	761,914
利益剰余金	4,555,199	4,088,546
自己株式	△685,696	△685,696
株主資本合計	4,731,417	4,264,765
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,608	38,513
その他の包括利益累計額合計	25,608	38,513
非支配株主持分	1,117	1,137
純資産合計	4,758,143	4,304,416
負債純資産合計	35,252,137	34,618,353

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	8,780,748	7,494,854
売上原価	6,973,681	6,136,960
売上総利益	1,807,066	1,357,893
販売費及び一般管理費	1,503,933	1,546,236
営業利益又は営業損失(△)	303,132	△188,342
営業外収益		
受取利息	9,553	9,968
受取配当金	13,072	13,390
前受金月掛中断収入	19,418	19,288
不動産賃貸収入	18,314	16,352
助成金収入	3,731	35,297
その他	40,070	22,116
営業外収益合計	104,160	116,413
営業外費用		
不動産賃貸費用	8,745	6,504
前受金復活損失引当金繰入額	23,940	23,534
その他	0	756
営業外費用合計	32,685	30,794
経常利益又は経常損失(△)	374,607	△102,723
特別利益		
投資有価証券売却益	20,790	-
受取保険金	17,328	3,944
移転補償金	-	15,100
特別利益合計	38,118	19,044
特別損失		
固定資産除売却損	40,245	20,563
特別損失合計	40,245	20,563
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	372,480	△104,242
法人税、住民税及び事業税	251,204	153,509
法人税等調整額	△31,479	12,940
法人税等合計	219,724	166,449
四半期純利益又は四半期純損失(△)	152,755	△270,691
非支配株主に帰属する四半期純利益	22	19
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	152,732	△270,711

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	152,755	△270,691
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△598	12,905
その他の包括利益合計	△598	12,905
四半期包括利益	152,156	△257,786
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	152,133	△257,806
非支配株主に係る四半期包括利益	22	19

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ホテル事業	式典事業	介護事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	1,278,320	6,117,513	1,148,794	8,544,628	236,119	8,780,748	—	8,780,748
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	174,961	103	526	175,590	3,043	178,634	△178,634	—
計	1,453,282	6,117,616	1,149,321	8,720,219	239,163	8,959,382	△178,634	8,780,748
セグメント利益又は 損失(△)	△207,961	1,254,665	2,628	1,049,332	56,586	1,105,918	△802,785	303,132

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファイナンシャル・サポート・サービス、少額短期保険業他が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△802,785千円には、セグメント間取引消去39,176千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△841,962千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

介護事業において、事業譲受によるのれんを計上しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては、80,267千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ホテル事業	式典事業	介護事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	345,808	5,455,834	1,410,271	7,211,913	282,940	7,494,854	—	7,494,854
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	82,391	1,609	513	84,514	22,970	107,484	△107,484	—
計	428,199	5,457,444	1,410,784	7,296,428	305,910	7,602,338	△107,484	7,494,854
セグメント利益又は 損失(△)	△317,877	951,769	△35,246	598,645	16,733	615,378	△803,720	△188,342

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファイナンシャル・サポート・サービス、少額短期保険業他が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△803,720千円には、セグメント間取引消去37,500千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△841,221千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。